

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 旭川中央ケアサポート 安心コールセンター

(第3回) 介護・医療連携推進会議議事録

日時 平成28年6月28日 (火) 13時30分～14時00分

場所 旭川中央ケアサポート かりのすまい東光 1階研修室

出席者

事業所	福祉介護事業部長	柏葉 美香
	福祉介護事業課長	遠藤 康敏
	看護師	大谷 清加
医療関係者	旭川医科大学 在宅看護学	板東 利枝 様 (欠席)
市職員	旭川市介護高齢課 計画推進係	小松 義尊 様 (欠席)
地域住民代表	民生委員	野村 様 (欠席)

議題

事業所より報告

1. 利用状況の現状
 - (1) サービスについての経過報告 (事例)
 - (2) 今後サービスについての抱負
 - (3) 今後のスケジュール
 - (4) 意見交換

事例紹介

★ テレビ電話・ケアコール端末により安心感を持って頂いたり、ヘルパーによる支援、緊急時の対応ができた事例

事例 1

テレビ電話利用

- 88歳 女性 要介護2
- 長男・長女と3人暮らし
- 病歴 アルツハイマー型認知症 インスリンノーマ骨粗鬆
- 他のサービス DS 2/週 SS 必要時 介護タクシー（通院時）

【利用開始理由】

物忘れが強く、少し前の事でも忘れてしまう。家族が仕事で家を空け母が一人になってしまう為、母の精神状態や安否が心配。病状の進行を緩やかにしながら、穏やかな生活が出来るよう。日中家族の不在時の定期訪問と緊急時の対応を希望される。

【利用開始後】

一日複数回の定期訪問を主に利用されている。（ ）

ご家族が不在でも、ヘルパーが訪問する事で会話の時間も増え、孤独感や不安感も軽減。ご本人の精神状態も安定されている。ご家族も安心し仕事ができるようになった。